

令和7年度 横浜市幼保小連携推進地区事業 活動報告

【テーマ】

心つながり 笑顔ひろがり 世界へはばたく |♡|なかよしプロジェクト



【飯田北いちょう地区】
北上飯田保育園
飯田北いちょう小学校

◆◆ テーマ設定の理由 ◆◆

【テーマ】

心つながり 笑顔ひろがり 世界へはばたく |♡|なかよしプロジェクト

- 多国籍の児童が多い地域であること、学校規模が小さいことなどを生かし、「アットホームな交流」を目指す。
- 小学校見学だけでなく、保育園の見学もすることでお互いの活動を知る。
- 今年度は、保育園と全学年が交流を行い、成果と課題を明確にし、持続可能な交流の土台をつくる。

◇◆ 今年度の活動内容 ◆◇

- 幼保小連携推進委員会をもち、連携を確認し、年間計画を立てる。
- 無理のない持続可能な交流を、全学年が行う。
- 年間を通して、園児・児童の交流を重ねる。
- 職員研修や学校・保育園見学を通して相互理解を図るとともに職員同士の関係をつくる。

- 成果と課題をまとめ、次年度の活動へ生かす。

◆◆ 保育園理解職員研修 ◆◆



小学校の夏休み期間を活用し、北上飯田保育園で保育体験を行い、保育園の活動内容等の理解を深めた。

卒園児の情報交換や、保育園で大切にしている「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」についての研修も行った。

◇◆ 1年生 生活科「つうがくろたんけん」 ◆◇



1年生の生活科「つうがくろたんけん」で、学区にある北上飯田保育園に行き、園庭で一緒に遊ぶ活動を行った。

保育園の年長児から「小学生と一緒にドッジボールをしたい。」というリクエストもあり、一緒に楽しい時間を過ごすことができた。

◇◆ 2年生 「手づくりおもちゃ・読み聞かせ」 ◆◇



保育園の年長児と、2年生手づくりのおもちゃ遊びや、絵本の読み聞かせ、折り紙遊びを楽しんだ。

2年生は「にこにこしてくれて、うれしかった。」「真剣に聞いてくれたから、ぴったりの本を選べた気がする。」などの満足気に振り返りをしていた。

◇◆ 4年生 「パラシュートづくり」 ◆◇



事前に、どのような遊びをするとよいか話し合いをして、自分たちが2年生のときに作ったパラシュートなら、保育園の子も楽しめそうと、相手意識と思いをもって準備や活動をした。

年中児が、自分たちが6年生になったときにペアになる1年生になることに気づき、年中児も招待した。

◇◆ 1,2年生 「入学式に花いっぱいにしてよう」 ◆◇



4月の入学式に、学校を花いっぱいにして、1年生を迎えたいという思いをもち、年長児と一緒に花植えをした。

事前に1年生が近所の花農家にお気に入りの花を買いに行き、当日は2年生が年長児に花植えの仕方を教えてあげた。4月を思い浮かべながら、水やりも頑張っている。

◇◆ 3年生 「おまつりあそび」 ◆◇



保育園の子たちに、おまつりあそびを楽しんでもらいたいと考え、マジック・どんぐりすくい・ボーリングのグループに分かれて準備をした。

やわらかいボールを選んだり、すくいやすい道具を選んだりするなど、保育園の子たちが楽しめそうな工夫をして、一緒に楽しんだ。

◇◆ 5年生 「来年はペア学年」 ◆◇



来年度6年生になる5年生が、ペア学年になる年長児と、保育園の園庭で一緒に仲よく遊び、仲を深めた。

5年生が総合的な学習の時間で取り組んでいる風を、一緒に揚げる約束をすることもできた。

◇◆ 6年生 「学校探検・読み聞かせ」 ◆◇



学校探検をした後に、一緒にじゃんけん列車をしたり、絵本の読み聞かせをしたりして、一緒に楽しい時間を過ごした。

園児は、大きい6年生との交流に初めは緊張している様子だったが、6年生が手をつないだり声をかけたりすることで、笑顔が見られるようになった。

◇◆ 今年度の成果と課題 ◆◇

【成 果】

- 職員による保育園見学をすることで、入学後の子どもたちの心に近づくことができた。
- 幼稚園・保育園・小学校それぞれの先生が互いに歩み寄り、交流について意思疎通を図ることができた。
- 一部の学年だけでなく、全学年が無理なく計画的に交流することができた。

【課 題】

- 6月～9月は暑さのため、交流ができなかった。10月以降に集中して交流をしたが、早めに活動を立ち上げ、4,5月から交流できるようにしていきたい。